

2025年度SPEED研究会夏季セミナーについて

SPEED研究会 2025年度夏季セミナー	
日時	1日目:2025年7月10日(木)9:30~18:45 懇親会18:50~20:50 ※希望者のみ宿泊 2日目:2025年7月11日(金)9:00~18:20 懇親会18:30~20:30
場所	リーガロイヤルホテル東京(東京都新宿区戸塚町1-104-19)3階クリスタル
料金	基本料金:2日間参加(懇親会込み・宿泊なし) 150,000円 2日間参加(懇親会込み・7/10(木)宿泊) 180,000円

講演予定講師(順不同)

氏名	ご所属	テーマ(仮題)
山本 良一	東京大学	ドーナツ経済に倫理的境界を加えて実現を図る
余語 克則	地球環境産業技術研究機構化学研究グループ	CO2の分離回収技術に関する国内外の動向と今後の展望について
関根 泰	早稲田大学	次世代燃料を対象としたグリーンイノベーションの国内外動向
足立 直樹	株式会社レスポンスアビリティ	生物多様性、生態系サービスに関する情報開示の現状と今後の展望について
末吉 竹二郎	UNEP金融イニシアチブ特別顧問	環境・サステナビリティ金融の潮流と今後の展望について
上野 貴弘	電力中央研究所	米国トランプ政権によるエネルギー・環境政策の見直しの行方
今田 由紀子	東京大学	イベントアトリビューションからみる気候科学の最新動向について
藤川 陽子	京都大学複合原子力科学研究所	福島とウクライナにおける環境調査結果とウクライナ戦争の環境影響
諸富 徹	京都大学大学院	排出量取引とカーボンプライシングの意義と国内外動向
蟹江 憲史	慶應義塾大学大学院	ポストSDGsに向けた議論の展開
熊谷 徹	在独ジャーナリスト	欧州のESG政策の最新動向
杉山 昌広	東京大学未来ビジョンセンター	ジオエンジニアリングに関する最新動向
中村 崇	東北大学名誉教授	ISO TC323 サークュラーエコノミーにおける循環指標と実践例
角谷 拓	国立環境研究所	時間・空間情報を統合した生物の絶滅リスク決定要因の解明
岸本 喜久雄	NEDO	自然共生経済
	経済産業省	GX2040ビジョンや分野別投資をはじめとした経済産業省における脱炭素政策について
小林 豪	環境省 水・大気環境局 海洋環境課 プラスチック汚染国際交渉チーム	国際条約を含むプラスチック汚染の動向と日本の政策について
安藤 利幸	都環境局総務部環境政策課	ゼロエミッション東京戦略 Beyondカーボンハーフ
伊坪 徳宏	早稲田大学	ネイチャーフットプリントver0の公表

講演予定企業(順不同)

住友化学株式会社、住友林業株式会社、株式会社本田技術研究所、一般財団法人カケンテストセンター

※プログラム詳細は出来次第お送りいたします。